頂上集回木道について

大山の山頂はかつて豊かな草原でした。しかしその草原は旅行者に踏みつけられたことや、雨や雪解け水による土砂の流出のため、消えてしまいました。縮小した草原を回復するために、鳥取県は大山頂上の保護をする団体やそのほかの協力組織と一緒に、現在頂上で使用されている周回木道の建築等の大山頂上植生復元事業を実施しました。この事業のこれまでの結果は以下の写真で見られます。山を守るため木道と避難小屋周辺から離れないようお願いいたします。